



白菜の収穫方法を熱心に聞く参加者

道の駅でミキハウス収穫祭

道の駅「あぐりーむ昭和」が企画・主催し、野菜を育て収穫体験などを行う「ミキハウス ハッピー・ノートファーム収穫祭」が10月28日に行われました。

これは、同道の駅とミキハウス子育て総研(株)が連携し、親子で農作物を育て収穫することで、食べ物の大切さや家族の絆を深めてもらうことが目的。当日は、東京都などから19組の家族が参加。同道の駅に隣接する農園で、白菜やネギ、里芋などの収穫や餅つきなどを体験しました。

婦人会がミニバレー大会

昭和村婦人会(横坂初恵会長)主催の健康づくりミニバレーボール大会が10月11日、社会体育館で行われました。大会には各支部から7チーム、60人が参加。それぞれのチームが楽しみながらも真剣にミニバレーボールに取り組み、熱戦を繰り広げました。
大会結果 優勝:森下うめ、準優勝:森下はる、第3位:川額すみれ、敢闘賞:川額コスモス



ミニバレーボールを楽しむ婦人会の皆さん

園児と昭和中生が交流



園児とふれあう昭和中生(左:子育保育園、右:第一保育園)

昭和中学校3年生が保育園を訪問し、園児たちと交流しました。これは、家庭科授業の一環として、子どもたちとの関わり方を通して家族について考えるもの。

10月10日は1組の生徒たちが第一保育園を、10月20日には2組の生徒たちが子育保育園を訪問しました。

生徒たちは、「園児は元気があって楽しい」「いろんな人にお世話になり大きくなったことがわかった」と体験を語りました。

クラシックカーが勢揃い

国際クラシックカー連盟公認イベント「伊日友好ラリー・ラフェスタ ミツレミア 2017・20周年記念大会」が10月13日から16日にかけて開催されました。

イベントには118台のクラシックカーがエントリー。東京都の明治神宮をスタート・ゴールとし、4日間でおおよそ1,200kmの行程を走りました。村内では10月13日に道の駅「あぐりーむ昭和」に来場。雨にもかかわらず多くの人たちが応援旗を振りながらやってくるクラシックカーに大きな声援を送っていました。



道の駅に来場するクラシックカー

園児がハロウィン楽しむ



仮装してファッションショー

第二保育園では10月31日、ハロウィンパーティを開きました。

園児たちは思い思いの衣装を身につけて仮装し、顔にはペイントをしてもらい大喜び。園児ひとりずつファッションショーをした後、園内に隠れた先生を探し歩き、お菓子をもらいました。

公衆衛生協会昭和支部が清掃活動

公衆衛生協会昭和村支部(堤泰洋支部長)が10月17日、県道昭和インター線で環境美化運動を行いました。

これは、同支部が毎年実施している運動で、当日は15人が参加。予定区間のごみ拾いを終えるとごみ袋がいっぱいになりました。支部の皆さまの温かいご厚志に感謝します。



環境美化運動を行う支部の皆さん

スポ少柔道大会で大活躍



(左から)大活躍した藤井さん、金子さん、君田君、加藤君

第21回群馬県スポーツ少年団中学生柔道交流大会が9月23日、ALSOKぐんま総合スポーツセンターで行われ、昭和柔道教室に通っている君田浩気君が3年男子重量級(71kg以上)で優勝、加藤翔太君が2年男子重量級(66kg以上)で準優勝、藤井瞳さんが1年女子重量級(48kg以上)で第3位、金子凜さんが3年女子軽量級(56kg未満)で第3位となり大活躍しました。

この大会には、県内のスポーツ少年団員(中学生男女)が参加。各学年とも体重別個人戦のトーナメント戦で行われました。

チャリティーゴルフで寄附

村ゴルフクラブ連合会(加藤孝司会長)は10月4日、高山村高山ゴルフ倶楽部でチャリティーゴルフ大会を開催しました。

これは、同連合会が参加者相互の交流を図りながら、村社会福祉協議会の進める「誰もが幸せに」暮らせる福祉の村づくりの実現にむけ役立ててもらおうと毎年行っているゴルフ大会。

大会終了後の表彰式にあたり、加藤会長から金子松二郎社会福祉協議会長へ、チャリティーで参加者により集められた寄附金20万円が手渡されました。



募った寄附金を手渡す加藤会長(左)